



第 56 号

発行所
 公益社団法人
 貝塚市シルバー人材センター
 住所 〒597-0083
 貝塚市海塚1丁目17番20号
 電話 072-432-3620
 FAX 072-436-3957



『俳画』 会員 前窪 靖弘 作

目 次

新年のごあいさつ 理事長 溝端 正雄 (2)

新年のごあいさつ 貝塚市長 酒井 了 (2)

活動報告 (3)

職場探訪 (4～5)

発注者の声 (5)

懐かしるばあ～昭和写真館 (6～7)

会員の広場 (8)

今年の年男・年女の会員 (9)

写好み 守口芳治会員 (10～11)

秋の催し (12)

編集後記 (12)



新年明けましておめでとうございませう。会員の皆様並びに関係各位におかれましては、輝かしい新春をお健やかに迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

また、日頃より貝塚市をはじめ関係先の皆様には、当シルバー人材センター事業の推進に対する深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年5月の定時総会において、元林理事長より重責を引き継ぎましたことに伴い、改めて身の引き締まる思いでございます。



あけましておめでとうございませう。

貝塚市シルバー人材センターの会員の皆様には、健やかに

新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。平素は、本市政の推進にご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

健康寿命の延伸が課題となる中、高齢者の社会参加を促進し、生きがいの充実

ます。微力ではございますが、引き続き皆様のご指導ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、当シルバー人材センターは「人生100年時代」にふさわしい高齢者の「居場所」と「いきがい」の提供を目指し、会員が生涯現役として活躍できる社会の実現に向けて、ますます貢献してまいり所存でございます。併せて、会員の皆様が仕事を通じて地域社会に貢献し、積極的に社会参加を行うことで、地域の活性化に寄与し続けてまいりたいと考えております。

現在、女性部会を中心にクラフトバンド講習会を開催し、会員拡大に努めております。クラフトバンドは牛乳パックや古紙等の再生紙100パーセントで作られており、約1ミリメートルの紙紐を12本組

や健康保持のための活躍する場を提供する貴センターの役割は一層重要なものとなっております。

実際、令和6年版高齢社会白書によると、65歳以上の就業者数は20年連続で前年を上回っております。また、収入のある仕事をしている高齢者の約4割が「働けるうちはいつまでも働きたい」と回答しており、高い就業意欲がうかがえます。

さて、本年は「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとした大阪・関西万博が開催され、いのちや健康に焦点をあてた産官学の共創による新たな価値の創造が期待されています。

み合わせて作成されるため、紙製でありながら強度と柔軟性を兼ね備え、扱いやすいことが特長です。当シルバー人材センターでは、少子高齢化や多様な社会情勢の変化に柔軟に対応しつつ、安全を第一に事業を構築することに力を尽くしてまいります。

令和5年度末には、会員数の減少によりやく歯止めがかかり、僅かながら増加に転じました。しかしながら、依然として多くの仕事に対して受け手が不足している状況でございます。引き続き、会員拡大にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健勝とご多幸、そしてますますのご活躍を心よりお祈り申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

本市では、大阪河崎リハビリテーション大学との共創により、地域の高齢者の介護予防・認知症予防など健康増進につながる取組みを進めているところです。今後は、高齢者が永年培ってこられた技術や経験を生かし、地域社会を支える一員として活躍できる就業機会を提供されている、貴センターの活動が健康寿命の延伸にもつながるよう、引き続き、支援してまいります。

結びに、貴センターの今後ますますのご発展と会員の皆様のご健勝、ご活躍を祈念し、新春の挨拶とさせていただきます。

街頭啓発

毎年、10月はシルバー人材センターの普及啓発推進月間となっております。

センター事業を多くの皆様にご存知いただくために、10月16日(水)午後5時から南海貝塚駅・二色の浜駅、JR東貝塚駅・和泉橋本駅、水鉄水間観音駅・清見駅において地域委員が、啓発チラシ入りポケットティッシュを市民の皆様へ配布し、啓発活動を行いました。



清掃奉仕活動

「シルバーの日」恒例の清掃奉仕活動は、10月19日(土)理事、総務・女性・就業部会35名参加のもと行われました。



当日は午前9時にセンター作業所をスタートし、約1時間かけ市役所周辺道路の歩道を中心に3班に分かれて清掃しました。参加された皆様ご苦労様でした。

会員作品展

会員作品展を10月26日(土)・27日(日)の2日間、貝塚シェルピアDeux(ドウ)アトリウムで開催しました。両日とも天候に恵まれ、来場者は昨年より増加しました。2日間で1,695個の啓発チラシ入りポケットティッシュを配布し、シルバー人材センターの啓発をすることができました。



職場探訪

仲よしホーム 指導員補助業務

仲よしホーム指導員補助業務は、貝塚市子育て支援課と労働者派遣契約を締結したことにより、令和4年度から開始されました。現在、4名の会員が勤務しており、そのうち鹿子嶋会員、高尾会員、中塚会員の3名にお話をお伺いしました。東山小学校留守家庭児童会の補助員として活躍する中塚さんは、教諭および指導員としての経験を含め、10年以上のキャ



リアを持っていきます。学童たちと共に過ごし、学習やゲームを通じて楽しい時間を提供する一方、学童同士のけんかやトラブル時には、冷静に対応し、じっくりと話を聞きながら仲直りをサポートする重要な役割を担っています。

1日に2回勤務することもある高尾さんは、児童の成長を感じられる瞬間が大きな喜びだと話しています。日々、子供たちから元気をもらっており、指導員からの感謝の言葉が仕事の原動力となっているようです。一方、夏の室外活動では熱中症などに気をつける必要があります。仕事の大変さもありますが、健康に留意しながら今後も続けていきたいと願っています。

また、土曜日専門で3年目を迎える鹿子嶋さんは、勤務時間が1回1時間半と

短いながらも、毎回、朝8時30分から10時まで学童たちと共に過ごし、その中で開場準備、点検、清掃、児童の受け入れ準備をしっかりと行い、指導員がスムーズに業務を始められるようサポートしています。限られた時間の中で、指導員のサポートがしっかりとできていくか心配になることもあるそうですが、子育てを終えた世代だからこそできることだと感じ、非常に満足して楽しんで働いていると話しています。さらに、「とても助かっています」と指導員から感謝の言葉を受けることで、信頼関係が築かれ、仕事に対するやりがいも深まっていると感じています。また、仕事を通じて未来を育てる大切な役割を果たしていると実感しているようです。



仲よしホームの業務はまだ始まったばかりで、現在の契約は4ホームのみですが、少子化が進む中でも共働き世帯が増加しているため、今後ますます留守家庭児童会の派遣業務は重要になっていくと予想されます。

また、その仕事の中で気苦労もある一方、子供たちから教えられることも多く、親子が喜んで帰宅する姿を見ると大きな充実感を覚えると話しています。子育ての経験が児童への対応に役立っており、楽しみながら取り組んでいる様子が印象的でした。このような会員の努力と熱意が、未来を育てる大切な役割を果たしていることを改めて感じました。

(文) 井垣成一・大給昭雄

佐野英子・馬場則彦



発注者の声



貝塚市こども部
子育て支援課
課長補佐

大脇 拓人さん

皆様、貝塚市の留守家庭児童会（仲よしホーム）はご存じでしょうか。いわゆる児童と呼ばれるものであり、保護者が就労等により日中留守にする家庭の児童を対象に、適切な遊びの場と生活の場を提供し、安全保護と生活指導を通じ、より健全な育成をはかることを目的として、市内全11小学校内に開設しています。

各ホームには、児童の援助を行う指導員が配置されており、その内、現在は4つのホームにおいて、貝塚市シルバー人材センターの会員様に指導員補助業務をお願いしています。

業務内容は、ホームによって若干の違いはありますが、児童の対応だけでなく、掃除や雑務処理などもこなしてくれています。

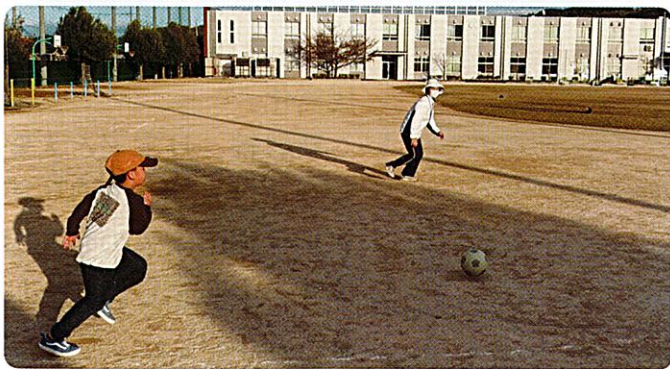
各ホームで共に働いている指導員からは、会員様は仕事に熱心であり、気配りは、

もあり、児童の間で流行している新しい遊びにも積極的に加わってくれて児童も喜んでいる、などといった声が聞かれます。

また、会員様に共通する点として、急に休んだりすることなく、年齢を感じさせない体力で、暑い日や寒い日も精力的に働いてくれているという点があげられます。市としても、安心して業務をお願いできるため、非常に助かっています。

昨今の日本では少子化が進んでいます。依然として留守家庭児童会の需要はあります。指導員に関しても人手不足である中で、日々重責を果たしていただいている会員様には、大変感謝しております。

末筆になりましたが、貝塚市シルバー人材センターの会員の皆様方のご健勝とますますのご活躍を祈念申し上げます。



懐かしるばあ～昭和寫真館

昭和寫真館

駅舎入口のおしゃれなシンボルツリー。今だと即撤去されそうですが。ベンチには帽子を被った紳士らしき方。後ろ姿のパーマヘアーの娘さん。白いブラウスが眩しいです。もう一枚は去りゆく電車を捉えた線路からのショット。撮り鉄のはしりか。レトロな雰囲気モノクロ写真は昭和28年の東貝塚駅です。

じっと見ていると、のどかな昭和の空気が流れ出してくるようです。



日本国有鉄道（国鉄、懐かしい響き）つまり今のJRは、戦後間もない昭和24年（1949）に独立採算制の公共企業体としてスタート。以来、戦後雇用に貢献し高度経済成長を支えてきました。昭和62年（1987）には民営化。

新幹線、リニアと大変貌を遂げたJRの50年後100年後の未来の姿を想像するのも楽しいかもしれませんね。



市制施行80周年記念として、東貝塚駅が令和5年に新しく整備され改札口やロータリーが誕生しました。その美しいこと！！

JR阪和線は、南海鉄道に独占されていた阪和間の輸送に切り込むため、京阪鉄道や大阪商船等の出資により阪和電気鉄道が昭和4年に天王寺・和泉府中間、昭和6年に天王寺和歌山間全線が開業されました。

そして、この「東貝塚駅」は昭和9年、阪和岸和田駅と和泉橋本駅の間に新しく「阪和貝塚駅」として設置されました。

当時、発展しつつあった貝塚町がさらなる発展をし、産業都市となるための計画のひとつとして、昭和8年、町が工場誘致委員会を発足。誘致運動の結果、大日本紡績（のちのユニチカ）との交渉がまとまり、契約の中に貝塚工場への貨物搬入のための「貝塚町は阪和電気鉄道の停留所を設置し、工場の敷地内に引込線を新設すること」という内容が盛り込まれました。こうして「阪和貝塚駅」ができ、当時、東洋一と言われた紡績工場の操業により、貝塚は泉南随一の紡績工業都市として繁栄することになりました。

昭和15年、阪和電気鉄道は南海鉄道に併合され、以後、同線は「南海山手線」と呼ばれました。昭和16年に駅名は「東貝塚駅」と改称。昭和19年、南海山手線は政府に買収され、国鉄阪和線となり、昭和59年に貨物扱いを廃止。昭和62年の国鉄民営化後はJR阪和線となりました。

令和5年、西口に新駅舎が完成したことにより、新駅舎はもとより、駅前もバスターミナルやタクシー・乗用車の進入路、乗降スペースも確保され便利で明るい駅に。また、新駅舎に繋がる新ホームもでき、エレベーターが設置され身障者・お年寄りにも安心して利用できる駅に生まれ変わりました。

なお、大日本紡績は、大正5年、前身の摂津紡績が泉南郡北近義村大字脇浜に約53,000坪を工場建設予定地として購入。昭和6年の阪和電気鉄道本線が全線開通すると、脇浜の土地を阪和鉄道沿線の貝塚町大字半田の土地約48,000坪と交換し、昭和9年に貝塚工場を建設。昭和10年に操業を開始しました。

(参考資料 JR西日本HP)

〔(文) 馬場 則彦・藤原 恵美子・魚田 清見〕〔(写真) 貝塚市提供・魚田 清見 他 撮影〕

会員の広場

俳句

前窪 靖弘

山代田

上より順に 水満る

陽の落ちて

水田の蛙 騒がしく

刈田隅

もへじの案山子横たわり

抱ける子も

鉢巻法被の 秋祭

城郭の
ライトアップに 秋の風

シルバー川柳

川口 明

辰から巳

万博景気 貝塚も

喜寿迎え

人生行路 道半ば

ガラケーは
いつも手に持ち 相棒に

稲田 隆

異常気象
毎年言ってる 今年もか

お買い得カタログギフトか
ふるさとNO税

アナログ派
QRコードよりも 迷路パズル

追いつかぬ
物価高騰 負担増

シルバー短歌

田中 権三郎

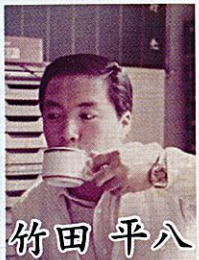
アラートに
負けずに今日も 草を刈る
毎日シルバー 今が盛りか

ありがたい
うれしい反応 励みなる
いつもどこかで人は見ている

差し入れに
疲れ忘れる ひと時は
ありがたいなあ こち良いかな

ケータイで
雨雲追いかけて 店じまい
積善橋でピカリゴロゴロ

茜さす 空を見上げて
安堵するシルバーじじいに
雨はいらねえ



竹田 平八

① 私は一番健康に注意している事は食事です。三食きちんと食べて出来る限り間食は控えています。身体を動かす事です。

② 休みは家の清掃と友人と過ごす事です。旅行ですが、今は妻が介護施設に入所の為、行けないです。魚釣りも行けない状況です。清掃に専念しています。

今年巳年、私達の年です。 よろしくお祈りします。

今年の年男、年女の会員さん達です。

質問事項


①健康保持で
気遣っていること

②余暇の過ごし方

③趣味



顔写真はお気に入りのスナップ(幼少・青春時代を含む)を掲載しました。

田中 正博

① ストレスを溜めない。早寝早起きをする。飲み過ぎ食べ過ぎをしない。シルバー作業に出る前、ストレッチ体操をする。

② 尺八の練習(平日1時間・休日3時間)。音楽を聴く(浪曲・民謡ジャズ・ラテン等)。家の近くを散歩する。

③ 尺八(仕事の合間、時間をやり繰りして半世紀余り続けてきた)



黒田 暁

① 決めた時間に食事、睡眠をする事。

② 自宅にて新聞、雑誌を読む事。

③ 乗り鉄、ドライブにて各所を見る事。



小林 逸治

① ウォーキング

② ナンプレ

③ ドライブ




田中 幸子

① 歩いています。(30分)

② テレビ見たり、ゲームしたり。

③ 無し。何かないかと。



栗原 茂

① にんにくをよく食べる事と飲みすぎに注意です。

② 一人でぶらりと出歩く事。競馬で適当に遊ぶ事。

③ 競馬で適当に遊ぶ事。

水竹矢大根岸澤川深村渦安北大青須鈴長山高松
 田下倉工来本井本野中尻里本山木古星木見口尾井
 良洋久歳伊寛正康二康廣昌雅静敏太徳隆昭信マ
 江子美成佐男章美二郎孝幸範裕恵子郎実重治治サエ

畑長小田松平鶴福石黒寺山南山山田鶴山
 野浜熊中永野丸山野田西本川中中中岡中
 恭正勝恭正道佳俊壽嘉正昭福智はる文
 廣徳己博照子美孝密美巳司夫代亘子み代

こちら の 会 員 さ ら の 巳 年 生 ま れ も で す



13年間 写真作品の展示する機会を頂き有難うございました

2011年4月にシルバー人材センターに入会。61歳からスキューバダイビングと水中写真を趣味で楽しんでいましたが、70歳すぎるとダイビングを続ける体力が衰えているのを感じ、次は陸で風景写真を覚えたいと写真クラブを探していたところ、シルバー人材センターの地域委員の方が配布してくださった事務局だよりにシルバー人材センターのクラブ活動紹介記事が掲載されていました。

その中に【写真の好きな人の集い写好会 新入会募集】の案内記事を見つけ、シルバー事務局に問い合わせしました。

すぐ折り返し写好会の会長から「事務局から連絡ありました」と電話を頂き、近々スキの曾爾高原へ撮影会に行きますがご一緒しませんかとお誘い頂きました。集合場所・時間や持参する物などお聞きして撮影会に参加の返事をしました。

2011年11月13日、初参加する写好会の撮影会の日、朝8時にコスモシアター前に集合、会長他先輩会員3名の皆様と初顔合わせをし、1台の車に5名乗車して目的地奈良県の曾爾高原に向かいました。

曾爾高原に10時頃到着、高原一帯にススキが群生していて朝の光、昼の光、夕方の光、月光浴びている時、一日の時間と共にススキが光をまとい、色に変化して行くのに魅せられました。

先輩方が被写体と光の撮り方、順光、逆光、斜光での撮り方やシャッタースピード、絞り、ISO感度、ホワイトバランス等、カメラに光を取り込む知識や写真の用語など今まで知らなかった事を沢山教えて頂きました。

撮影時間は朝の10時頃から月が昇る7時頃まで行い、麓の駐車場に着いた頃にはあたりが真っ暗になっていました。

海で経験していた水中写真は水中モードのオート撮影でしたので初めて撮影会に参加し、風景写真を撮り、写真の奥深さを感じました。

この一日で写真の楽しさを知り、のめり込むきっかけとなりました。

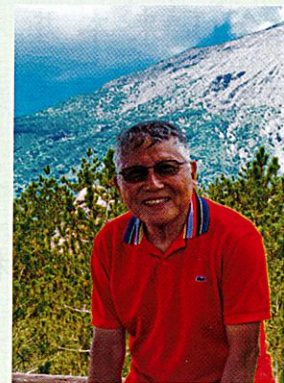
写好会は毎月第二火曜日にシルバー作業所の一室をお借りし例会を開催。会員各自、作品を2Lサイズにプリントして持ち寄り、相互評価して出来栄を高めます。自分の良い作品を展示用作品として各自1点、四つ切り～A3サイズに額装して持参。事務局エントランスに5～6点毎月入れ替え展示します。

2011年シルバー会員となり、写好会に参加させていただいてから今年まで写好会のメンバーも年々高齢者になり、体調を崩された方、亡くなられた方などで一人減り二人減り、いつの間にか私一人になっていました。

事務局に一人になりましたが展示を続けさせていただけますかとお伺いしましたら続けて下さいとお許しを頂きました。

それから6年間写真をエントランスに飾らせて頂けるのを楽しみに各地へ撮影に行き毎月一人で5～6点の写真を入れ替え展示して参りましたがこの頃体力が落ちてきたなど感じ出しました。事務局に相談して作品展示は今年限りで終わらせて頂く事となりました。

13年間、作品展示の機会を頂き、誠に有難うございました。

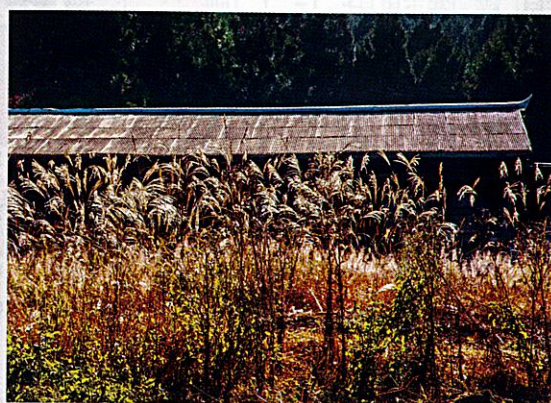


守口 芳治

守口芳治の作品



大阪 YPC(読売写真クラブ)
令和4年度 優秀作「飛翔」



大阪 YPC(読売写真クラブ)
令和5年度 優秀作「秋の訪れ」



「千年桜」



ぎょうじゃがえり りんどう
「行者還 林道」



「かやぶきの里」



「雪国」



会員互助会親睦行事

11月13日(水)、この時期にしては例年より温かく穏やかな日、恒例の会員親睦行事が開催され、犬鳴山温泉「不動口館」の送迎バスのお迎えで出発しました。大小の滝と美しい渓谷に包まれた犬鳴山、私は不動口温泉に行った事が無いので、とても楽しみでした。

会長の乾杯の挨拶で、豪華な料理、前菜、お刺身、天ぷら、犬鳴豚の一人鍋など美味しさに舌鼓を打ち、飲酒される方や、皆さんの楽しいお喋りに、自慢のカラオケで盛り上がりました。

その後、お風呂に行きましたが、不動口館は大自然に包まれた「美人の湯」と言われていて、お湯がつるつるとして柔らかいお湯で、階段で二階に降りると露天風呂があり、横を流れる山間の渓谷や、まだ紅葉には早い緑の木々を眺めながらの入浴は「独り占めできるなんて贅沢だろう」と思いました。



帰りにはくじ引きもあり、楽しいひと時を過ごしました。最後になりましたが、お世話下さった事務局の皆様にお礼申し上げます。

高尾 眞利子



あけまして

おめでとうございませす

巳年生まれの性格をネット検索すると「用意周到で上品だけどプライド高め。世話好きで人の話はよく聞くけど自分の本音は話さない。探究心やこだわりが強い研究者タイプ」だとか。心当たりがあったりなかったりのあなた。いいところ取りしましょうね。

56号編集にご協力いただいた皆様、ありがとうございます。良い年でありますように。

会報編集委員会

